

令和 3年 4月 8日

「新那覇市立病院(仮称)エネルギーサービス事業」  
公募型プロポーザルの審査結果について

新那覇市立病院(仮称)エネルギーサービス事業(以下「ES 事業」という。)について、公募型プロポーザル方式により、応募のあった2者の企画提案内容を厳正かつ公正に審査した結果、次のとおり優先交渉権者及び次点者を決定しました。

1 審査結果

優先交渉権者 株式会社リライアンスエナジー沖縄  
総合点(全審査委員の合計点) 1,140.00 点/1,400.00 点

次 点 者 東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社・沖縄ガス株式会社  
新那覇市立病院(仮称)エネルギーサービス事業共同事業体  
総合点(全審査委員の合計点) 1,087.36 点/1,400.00 点

2 資格審査

参加資格確認申請書の提出のあった応募者2者について、事務局において参加資格を書類で確認した結果、2者ともに参加資格を有すると認められたため、企画提案書の提出及びプレゼンテーション等への出席を要請。

3 審査経過

本プロポーザルの審査にあたっては、医療関係者12名、行政関係者2名からなる審査委員会を設置し、参加資格確認申請書の提出の順番で、応募者によるプレゼンテーション及び質疑応答を実施。企画提案書の内容について、「受託候補者選定基準」に基づき厳正かつ公正に審査し、最も優れた企画提案書を特定。

なお、審査については、公平性を確保するため、応募者名を明示せず匿名により実施。

(審査委員会の開催経過)

第1回 開催日 令和2年9月16日(水)

場 所 地方独立行政法人那覇市立病院 3階会議室

審議内容 ①募集要領の策定に関すること

②参加資格要件の認定に関すること

③審査基準の策定に関すること

第2回 開催日 令和2年12月16日(水)

場 所 地方独立行政法人那覇市立病院 3階会議室

審議内容 ヒアリング及び優先交渉権者、次点者の選定

#### 4 審査講評

本プロポーザルは、地方独立行政法人那覇市立病院が実施する新病院の整備において、病院の本業である医療サービスへの経営資源の集中を図るとともに、ES 事業者のノウハウを活用した省エネルギー・省コストの実現や専門性を活かした災害時等のエネルギー供給の安定性の向上、さらには、各年度の支出の平準化による安定経営の推進を検討する為、ES 事業者から具体的な提案を受け、実現性の高い優れた提案を特定することを目的としています。

応募のあった 2 者の企画提案書は、ともに要求水準書を満足するものであり、評価項目である「安定的な事業運営に関する事項」「事業実施に関する事項」「経済性に関する事項」において、それぞれのノウハウや専門性を活かした意欲的な提案がなされました。

優先交渉権者として決定された「株式会社リライアンスエナジー沖縄」の提案は、全体にわたって意欲的かつ具体的な内容となっており、特に取組姿勢における積極性や、サポートメンテナンス体制における、遠隔監視の二重化、緊急時の 30 分以内駆け付け・直接対応など県内に拠点を置いていることの強みを活かした様々な提案が高く評価されました。また、コスト削減への取組では提案内容に加え明確な金額の提示等があったことなども高く評価されました。

次点者となった「東京ガスエンジニアリングソリューションズ株式会社・沖縄ガス株式会社 新那覇市立病院(仮称)エネルギーサービス事業共同事業体」は、病院案件における ES 事業やコージェネレーションシステムの豊富な受注実績が高く評価され、その実績を活かした省エネ・省コストの手法や、CO2 排出削減などの環境への配慮において優れた提案でしたが、全般的な審査において優先交渉権者に及びませんでした。

終わりに、本プロポーザルにご参加いただいた各事業者におきましては、限られた期間の中で、貴重な時間を費やし真摯に質の高いご提案をいただきました。関係者の皆様に敬意を表し、心より感謝を申し上げます。